

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第711号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円(会費を含む))

●発行日—平成29年4月1日

●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

これからの育成会運動 3月3日全国育成会久保厚子会長講演

立ち上がろう！ 多様性を認める社会の変革を

福祉や地域社会の変化のなかで、各
地域では苦勞され
ながら育成会活動
を進めておられること
と思います。去る3
月3日、東京で開催
された全国手をつな
ぐ育成会連合会フ
ォーラムでこれからの育成会運動のあり
方について久保厚子会長から基調講演
がありましたので紹介します。



何も無かった時代に立ち上げ活動
(文責事務局)

わが子の暮らしを思い始まった育成
会は今年60年を迎え、障がい児者の親
や関係者でつくる会としては、老舗中
の老舗の存在となっています。育成会
は、社会的に障がい者への理解や福祉
の整備がまだまだであった時代から活
動し、その活動は全国に広がり、全国
のどこの地域にも育成会があり、作
業所や施設をつくりだしてきました。こ
れまで、知的障害者福祉法、障害者扶
養共済保険制度、障害基礎年金、JR
運賃割引、公職選挙法の改正などの制
度をつくり、社会を変えてきました。

育成会活動の停滞化

最近の15年余りの生活や福祉を取り
巻く現状の変化に対して、親の会の環
境や様子も変化してきました。福祉サ
ービスが整備され、情報化社会が広が
り、人とのつながりが薄くなつて、組
織所属の依存心が薄れたり、若い人が
育成会の必要性や魅力を感じなくなっ
たりしています。

「若い親の入会が無い」「会員が高齢
化し減ってきた」「役員を代わってく
れる人が無い」というのが各地域の育
成会共通の悩みです。

歴史と実績をなしてきた組織が、こ
れまでのやり方やあり方を続けようと
する傾向にあり、急速な時代の流れに
対応できずにいるという状況にあり、
結果として地域のニーズとの間にギャ
ップが生じてきているというのが、育
成会を含む現代組織に共通する実態と
課題であろうと思われます。

活動の原点は「この子らを世の光に」

私たちの組織と活動の原点は、『この
子らを世の光に』(糸賀一雄・別掲)です。
育成会(親の会)のようにわが子の
日々の暮らしから始まって活動をして

きた組織の意義は大きいのです。自分
たちの組織の歴史や実践を大切にしな
がら、今の時代や社会・暮らしを見極
めて役割を果たすことが出来れば、も
っと障がいのある人が市民と共に社会
参加するための推進役になれるはずで
す。そのためには「自己改革」が必要
です。

戦略的な思考で組織を変える

育成会の理念は、障がいのある人た
ち(わが子)の幸せを実現するための
活動です。また、その理念を実現する
ためには、「何のための、誰のための
育成会活動か」「若い親のニーズに気
づき、新たなアイデアで対応できる体
制か」を常に確かめながら活動をする

この子らを世の光に

『この子らは、どんなに重い障害を持っていたとしても、
だれととりかえることもできない個性的な自己実現を
しているものなのである。人間と生まれてその人なりの
人間となっていくのである。』

その自己実現こそが創造であり、生産である。

私たちの願いは、重症な障害をもったこの子たちも
立派な生産者であるということを認め合える社会をつ
くろうということである。

「この子らに光を」あててやろうというあわれみの
政策を求めているのではなく、この子らが自ら輝く素
材そのものであるから、いよいよみがきをかけて輝か
そうというのである。

「この子らを世の光に」である。』糸賀一雄 書より

める必要があります。

「このままで良いかと気づくこと」「気づいたら立ちあがること」「それに共感したら支え合うこと」「そして決断すること」——このように、戦略的な思考をもって自分たちの組織の意識を変えて、フットワーク良く、柔軟に、新しいアイデアで対応できる組織、体制をつくり、多様性を認める社会の変革に向けて、今こそ立ちあがりましょう！

全国大会本格始動 チラシ配布中

9月23日(土)と24日(日)、札幌市のロイトン札幌ホテル他で開催される第4回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会・北海道札幌大会の企画概要が固まり、現在、広報チラシを配布しています。4月中旬には正式な開催要綱を全国に発して、参加申込の受付を開始します。育成会大会スローガンは「今こそ創ろう！自信と誇りをもって生きる社会を共に」、同時に開催される本人大会テーマは「ひとりひとりのかけがえのない人生を大切に、仲間たちとつながろう！」です。

昨年の忌まわしい事件を風化させることなく、しっかりと受けとめ、障害の有無を問わず、一人ひとりの生命の重さに思いをはせて、社会的障壁がもたらす「暮らしづらさ」を克服して、お互いに人格と個性を尊重し合って共生する社会をつくる決意を新たにすると大会と

しようという決意が込められております。

大会の詳細は本号に折り込んだチラシをご覧いただきたいが、本大会のいくつかの特徴をご紹介します。

分科会は、育成会大会は6テーマ、本人大会は5テーマと「思い出観光」ですが、今回は特別分科会「合理的配慮理解啓発キャラバン隊・全国サミット」を企画しました。障害者差別解消法が施行されたことを受けて、合理的配慮の取り組みを普及するキャラバン隊の活動が全国に広まることを願ったものです。また、重い障害を持つっていても参加ができる、身体・リズム・芸術表現『チャレンジド』を大会2日間の全日程で特別企画しました。本人大会は、23日の第1日目で分科会と分科会報告、総括シンポジウム『分けられた人生を取り戻す』の全ての企画を終えて、懇親会は独自に開催しますが、第2日目の24日は、育成会大会に合流することにしたのが特徴です。

大会記念講演は、厚生労働省から北海道庁に出向し、「ケア付き住宅」をはじめ、北海道の障害福祉を発展させた神奈川大学特別招聘教授の浅野史郎先生です。講演題は『地域・人権・ふつうの生活』。皆さん楽しみにしています。

関連企画として、北海道通所事業所連絡協議会や本人大会実行委員会や北海道者障害者職親連合会他のご協力を得て、ロイトン札幌や道民活動センターかでる2・7のロビーなどで、啓発展示や授産製品や観光物産の販売が行われる予定です。

大会参加費は、家族・支援者5、000円、本人3、000円。本人・思い出観光6、000円。

懇親会費は、家族・支援者7、500円、本人5、500円を予定しています。

なお、大会開催費を確保するために、前号でもお知らせいたしました、北海道育成会会員への負担金をお願いすることとして、3月10日の理事会で申し合わせましたが、他方、関係者のご協力を広く求めて協賛金や大会資料への広告を募集いたします。

具体的には、近々にご案内いたしますが、大会への参加をはじめ、皆さまの積極的なご協力を切にお願いいたします。

平成29年度総会を告示

5月24日

3月10日の理事会で平成29年度定時総会の招集を次により決議し、現在、各会員に通知しています。

・日 時…平成29年5月24日(水)

午後1時15分～3時40分

・場 所…道立道民活動センターかでる2・

7 10階 1060会議室

・出席者…会員(各育成会・親の会)・理事・

監事

・総会欠席者の書面表決権を有効とします

(注) 併催する総会…本総会終了後、北海道知的障害児者生活サポート協会の総会を開催します。

第4回 全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会・北海道札幌大会

開催
要項

今こそ創ろう！
自信と誇りをもって生きる社会を共に一。



平成29年9月23日(土) 24日(日)

会 場

ロイトン札幌

北海道札幌市中央区北1条西11丁目
TEL：011-271-2711

主 催

全国手をつなぐ育成会連合会
北海道手をつなぐ育成会
札幌市手をつなぐ育成会

併 催

第62回 北海道手をつなぐ育成会全道大会

ご案内

第4回 全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会・北海道札幌大会

日 時 平成29年9月23日(土)・24日(日)

会 場 大会～ホテル「ロイトン札幌」(札幌市中央区北1条西1丁目)
本人大会～道民活動センター「かでる2・7」(札幌市中央区北2条西7丁目)



<1日目> 9月23日(土)

◆育成会大会(10:30～16:00)

分科会	テーマ
第1分科会	「発達・教育」(子ども・家庭支援)
第2分科会	「働く」(雇用)
第3分科会	「通う」(事業所を考える)
第4分科会	「暮らす」
第5分科会	「高齢」
第6分科会	「権利擁護」(育成会運動)
特別分科会	“合理的配慮” 理解啓発キャラバン隊・全国サミット

懇親会

(18:00～20:00)
*会場:「ロイトン札幌」

◆本人大会(10:30～16:00)

分科会	テーマ
第1分科会	恋愛結婚について
第2分科会	高齢障がい者について
第3分科会	差別、虐待のない社会をつくろう
第4分科会	仕事について
第5分科会	私たちの人生といのちについて考えよう
特別分科会	「思い出」観光(10:30～16:00)

*分科会報告(13:30～14:00)
*全体会・シンポジウム(14:00～16:00)

懇親会

(18:00～20:00)
*会場:「麒麟ビール園」

<2日目> 9月24日(日)

◆育成会・本人大会合同(9:30～12:20)

*会場:「ロイトン札幌」

大会式典 (9:30～10:00)

全体会 (10:00～10:30)

記念講演 (10:30～12:00)

*講演題 『地域・人権・ふつうの生活』 浅野史郎氏(神奈川大学特別招聘教授)

大会宣言 (12:00～12:20)

*閉会のことば(12:30)



特別企画

身体・リズム・芸術表現
『チャレンジド』

◆9月23日(10:20～16:00)

◆9月24日(9:20～12:30)

*会場:「ロイトン札幌」

大会事務局

◇大会運営事務局:札幌市手をつなぐ育成会

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-15
Tel011-738-2221 fax011-738-2228

◇指定旅行業社:名鉄観光サービス株式会社

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目
Tel011-241-4986 fax011-241-0154

平成29年度役員推薦依頼中

前号でもお知らせしましたが、現在の役員（理事、監事）の任期が平成29年度定期総会で終了するので、「役員選考内規」に従って、3月10日の理事会終了後、各地区に役員の推薦依頼を発しております。4月21日を締め切りとして、最終的には5月24日に開催される総会で理事25名、監事3名が選任されます。また、新しい会長、副会長理事は、総会と併催される新理事会で互選されます。

理事会

新年度事業計画・体制を確認

3月10日

すでに2月13日理事会で、平成29年度事業の基本的な枠組みについて議論し、『活性化対策の検討報告』（平成26年10月理事会受理）が提起した育成会活性化の「5つの方向」（前号参照）に沿って事業計画を策定することを確認しておりました。これを受けて、3月10日理事会で平成29年度事業計画案を具体的に協議いたしました。

事業計画の具体的な内容は、4月26日に開催する新年度第1回理事会で、総会議案書の承認を受けることとなりますが、本号では、本年度事業の「重要ポイント」と「重点項目」をご紹介します。

重要ポイントは、地区においては、過疎等による地域社会の変化や役員の高齢化や会員

の減少などによって、深刻な活動の困難を訴える育成会が増えてきています。各地域の育成会（親の会）が抱える諸課題を受けとめること。前述した「活性化対策の5つの方向」をふまえ、特に、ブロック連協の強化を通じて多様化するニーズへの対応や小規模会員支援の方策を具体的にすすめることとしました。事業計画の重点項目は次の6テーマを定めました。

1. ブロック連絡協議会活動の強化

- ① ブロック連絡協議会事務局長会議の開催
- ② ブロック連絡協議会活性化助成事業の実施

- ③ 生活サポート協会との連携（育成会拡大活動ブロック助成事業）

2. 市町村地区実施事業の拡大と強化

- ① 市町村とブロック連絡協議会との共同・連携事業の推進
- ② ブロック連絡協議会と連携した特別研修会の充実

3. 本人活動の普及・充実と育成会活動の活性化

- ① 本人活動の実態把握と活動の普及・支援
- ② 育成会活動との連携と地域

4. 広報・企画専門委員会（仮称）の設置と広報・情報・啓発活動の充実

- ① ホームページ・啓発事業・広報紙の充実
- ② 広報・啓発事業の企画・調整と実施（子どもたちのアート・カレンダー2018の製作他）

5. 育成会活性化対策委員会活動による組織活性化対策の推進

- ① 地域、組織の実態把握と課題検討（ブロック連絡事務局長会議）
- ② 小規模地区支援、地域協働体制づくりと事務局体制の整備検討

6. 通所事業所連絡協議会、生活サポート協会、特別支援教育の各事業との連携・提携を推進する

今日、時代が大きく動く中、地域のニーズに応える育成会活動を推進可能にするために、新たに広報・企画専門委員会（仮称）を設置しホームページ等の広報・啓発活動の強化や各種事業の検討・企画を行い、育成会活動の強化を図ります。これら事業の推進にあたり、重点事項に重なりますが、通所事業所連絡協議会や北海道知的障害児者生活サポート協会との連携を密にし、ブロック連絡協議会の強化をキーワードに、各地区育成会が活性化を取り戻す活動に積極的に取り組みます。

今後の予定

○北海道手をつなぐ育成会

- ・ 監事監査 4月14日 から2017
- ・ 理事会 4月26日 から2017
- ・ 定時総会 5月24日 から2017
- ・ 第1回ピアカウンセリング講座・全国大会本大会実行委員会 6月11日 から2017
- 道通所事業所連絡協議会
- ・ 平成29年度総会 6月3日 中村屋旅館
- 生活サポート協会
- ・ 北海道サポート協会総会 5月24日 から2017
- ・ 全国サポート協会総会 6月6日 東京

特別支援教育を必要とされている方のために生まれました。

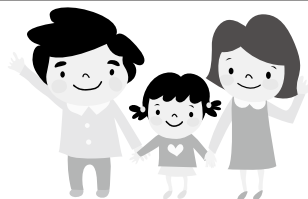
広告

ぜんちの こども傷害保険

個人賠償 弁護士費用 ケガ入院・通院

権利擁護補償付傷害保険（2015年創設）

- ◎ 個人賠償責任補償
- ◎ 権利擁護費用補償
(弁護士費用)
- ◎ ケガでの入通院保障



特別支援学級に通う児童・生徒のために開発された、障がい児のための専用保険です。知的障がいや発達障がいのある子どもたちを、事故や虐待被害などからお守りし、安心した学校生活を送っていただけます。

詳しい資料のご用命は、下記代理店にお願いいたします。

○取扱代理店

有限会社 オフィスブレイン

TEL 011-207-2522

〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2F

○引受保険会社

ぜんち共済株式会社

関東財務局長（少額短期保険）第14号

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3丁目5番8号

岩本町シティプラザビル5階

http://www.z-kyosai.com/

AIU 生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIUの普通傷害保険（2016年2月現在の内容です。） （知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット）

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金（付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金）

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき（国内外補償）

個人賠償責任保険金：1億円または3億円（1事故あたり支払い限度額）

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

お問合せ先）株式会社ジェアイシー北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目
8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>
TEL：011-221-7009 FAX：011-221-1704
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

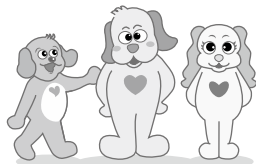
引受保険会社）AIU損害保険株式会社札幌支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目
1-1 日本生命札幌ビル17階
TEL：011-204-7510 <http://www.aiu.co.jp>
受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
かでる2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内
TEL：011-251-0855 FAX：011-251-0804
(A-000623 2017-02)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。

知的障がい者専用補償制度

♡ アイ・ライフ
I・LIFE



病気に対する補償が新しい!!

- ① すべてのケガおよび病気による死亡（葬祭費用）を補償!
- ② すべてのケガおよび病気による入院を1日目より補償!
- ③ 傷害事故による後遺障害を補償!!（50万円限度）
- ④ 病気入院1日目より年間30日間が補償されます。
- ⑤ 病気入院手術一時金1万円を補償!!
- ⑥ 「疾病性てんかん」「てんかんに伴う転倒事故」「自傷行為」「闘争行為」などによる入院も補償されます。

- ・年払掛金は、36,000円です。
- ・加入対象年齢は、15歳以上～70歳未満となります。
- ・中途加入も可能です。

アイ・ライフ 補償内容

病気・ケガ死亡（葬祭費用）… 50万円	
病 気	入院（30日限度）… 3,000円
	入院差額ベッド代（30日限度）… 1,500円
	入院手術一時金（1人1回・1歳未満）… 1万円
ケ ガ	後遺障害… 50万円（限度）
	入院（1事故180日限度）… 3,000円
	通院（1事故90日限度）… 1,500円
ガ	手術費用… 3万円（入院中） 15,000円（その他）
	第三者賠償（免責なし）… 1億円

あなたとあなたの家族が毎日の生活を安心して過ごす為の補償制度、それがアイ・ライフです。

お問い合わせ先
制度補償会



障害者補償会

〒064-0801 札幌市中央区南1条西20丁目2-1 建設管理センタービル8F 担当：石山・笹谷

お電話を頂ければすぐに資料をご郵送致します。

フリーダイヤル 0120-185-001